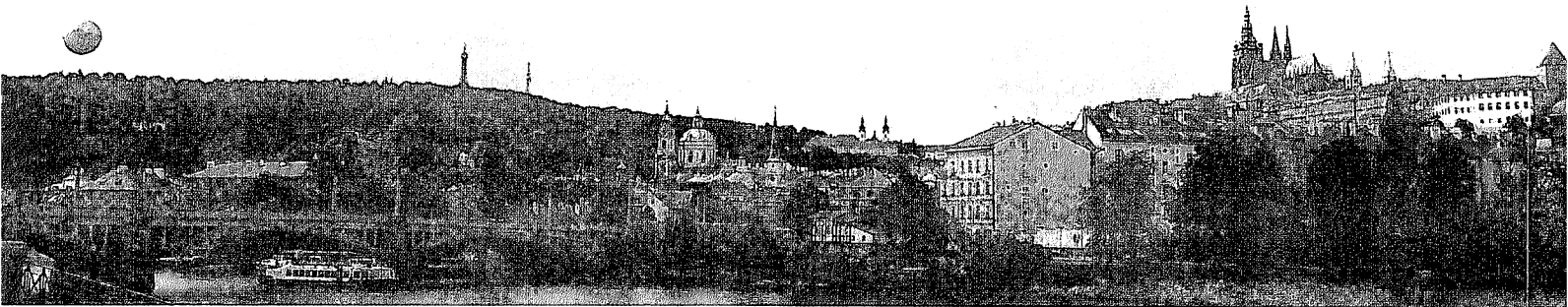


Hiroaki Goto & Vladimír Hollý

Violin & Piano Concert

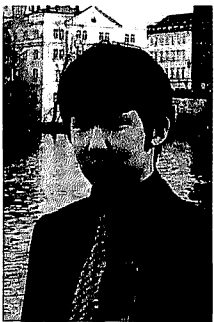
後藤博亮 & ヴラディミール・ホリー ヴァイオリン・ピアノコンサート



Profile

◆ 後藤 博亮 (ヴァイオリン)

Goto Hiroaki, Violin



広島県福山市出身。現在、チェコ国立ブルノフィルハーモニー管弦楽団第1ヴァイオリニストとして活動する傍ら、国立ヤナーチェク音楽芸術アカデミー博士課程に在学中。2011年武蔵野音楽大学を総代首席で卒業後、2012年ブラハ芸術アカデミーを経て、2013年チェコ国立ヤナーチェク音楽アカデミーに入学。2015年同アカデミー在学中チェコのプロオーケストラの入団試験に合格。武蔵野音大学生選抜コンサート(2008, 2010)、2011年卒業演奏会、新人演奏会に出演。また、同大学管弦楽団コンサートマスターを務める。在学中に2度シェフチークプレイヤーズの一員としてイギリス、チェコで演奏。第81回読売新人演奏会に出演。2013年7月に行われた後藤博亮ソロコンサートをきっかけに弦楽合奏団『ふくやま弦楽隊』を結成、ソロコンサートマスターを務めている。毎年夏にソロコンサートを日本で行い、室内楽コンサートは日本、チェコ国内外で力を入れている。2014年、2015年にブルノで行われたソロリサイタルでは満席にするなど好評を博す。2015年スロヴァキアのクレムニツァにて行われたフェスティバルでは、L.スワロフスキー指揮の下、バッハの二つのヴァイオリンのための協奏曲の第1ソロヴァイオリンを務めた。これまでにヴァイオリンを加藤節子、中畝みのり、矢嶋佳子、G.フェイギン、P.フーラ、P.ミハリツァ、F.ノボトニーの各氏に、室内楽重奏法を小池ちとせ氏に、室内楽をZ.ティバイ、G.フェイギン、I.ガヤン、P.ミハリツァ、B.ウィリー、I.ポスピーハルの各氏に師事。

◆ ヴラディミール・ホリー (ピアノ)

Vladimír Hollý, Piano



スロヴァキア出身のピアニスト。1992年より現在までチェコ国立ヤナーチェク音楽芸術アカデミーにて教鞭をとる傍ら、主にヴァイオリン奏者専門の一流のコレペティトルとして国際的に著名なヴァイオリニストとの演奏活動を行っている。そのため、ヴァイオリンのためのソナタや小品のピアノ・パートのレパートリーを数多く保持している。ジリナ音楽院(チェコ)を経て、ブラハ芸術アカデミーでヤン・パネンカ氏に師事。在学中、国内外のコンクールで優秀な成績を収め、チェコ・スロヴァキア各地でコンチェルトをオーケストラと共に演奏、リサイタルを行った。修了後は、マリアン・ラブシヤンスキーの下で働き、スロヴァキア音楽基金より奨学金を得る。また、世界的なピアニストであるエウゲン・インディーチュ氏のマスタークラスに度々参加し、自身の芸術的解釈に大きな影響を与える。近年ではフランティシェク・ノボトニーとのCD録音や、プラハドルフィナムでの公演などで好評を得ている。今回が初来日。